

丸一泰子（京都大学）

発表タイトル：バイオプラスチック生産に向けたセルロース熱分解糖化の分子レベルアプローチ

この度は優秀発表支部長賞を賜り、大変光栄に存じます。本受賞は日々ご指導くださっている河本晴雄教授、南英治准教授をはじめ、これまで多くの場でご助言・ご支援いただいた皆様のお力添えによるものと深く感謝しております。

私の所属する研究室では、熱分解反応を制御することで、木質バイオマスからバイオプラスチック原料などのバイオケミカルの生産を目指した研究に取り組んでおります。木質バイオマスの活用は、地球温暖化や資源枯渇といった課題に対する有効な対策の一つであり、今後ますます重要性が高まる分野であると考えています。

本シンポジウムでは多様な分野の方々と交流する機会に恵まれ、新たな視点からの多くの貴重なコメントを頂戴し、大変有意義な時間となりました。今回の受賞を励みに、今後もより一層研究に精進してまいります。この度は誠にありがとうございました。

